

やまがた

議会だより

平成19年8月1日発行

17号

発行：山県市議会

〒501-2192 岐阜県山県市高木1000番地1

編集：議会報編集委員会

TEL.0581 (22) 6840 FAX.0581 (22) 6852

E-mail gikai@city.gifu-yamagata.lg.jp

CONTENTS

第2回定例会 2-3

第1回臨時会 3-4

ここが聞きたい「まちづくり」一般質問 5-6

編集後記 6



七夕に願いを込めて（桜尾保育園）

第二回定例会 条例など七議案を可決

平成十九年第二回定例会を、六月十二日から六月二十九日までの十八日間の会期で行いました。報告案件四件の報告を受け、人事案件一件、条例一件、補正予算二件、その他三件を原案のとおり可決しました。また、決議が二件あり一件を可決しました。

報告

▲平成十八年度山県市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

保険料徴収システム改修事業・公共林道開設事業（日永林道）・美山中学校建築事業

平成十八年度山県市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

報告

▲平成十八年度山県市国民健康保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告

国保保険者システム改修事業

平成十八年度山県市国民健康保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告

報告

▲平成十八年度山県市介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告

平成十八年度山県市介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告

介護システム改修事業

▲山県市土地開発公社経営状況

報告

平成十八年度決算等の報告・平成十九年度予算等の報告

報告

人事案件

▲山県市教育委員会委員の任命同意

佐賀七二番地二

森田 正男

条例

▲山県市体育施設の設置及

び管理に関する条例の一部を改正する条例

指定管理者制度を導入できるようにするとともに使用料を改定

平成十九年度山県市一般会計補正予算（第二号）

補正予算

▲平成十九年度山県市一般会計補正予算（第二号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ二千六百七十四万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ百十五億二千七百九万九千円

平成十九年度山県市老人保健特別会計補正予算

平成十九年度山県市老人保健特別会計補正予算

平成十九年度山県市老人保健特別会計補正予算

平成十九年度山県市老人保健特別会計補正予算



(第一号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ六千四百九十七万九千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ三十億三千四百九十四万四千円

その他

▲山県市公共下水道高富浄化センター(仮称)の建設工事委託に関する協定の締結

高富浄化センター(仮称)の建設工事を日本下水道事業団と締結

▲市道路線の認定

東深瀬一五六号線・高木一二三号線・高木一二四号線

▲市道路線の廃止

中洞六五号線・中洞六六号線

決議

▲選挙公営ポスター代水増し関与議員に対する辞職勧告決議
本決議を否決

▲市民の信頼回復に向けての決議

本決議を可決

第一回臨時会

平成十九年第一回臨時会を五月十日に開催し、専決処分四件、人事案件五件、その他三件について慎重に審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

専決処分

▲山県市税条例の一部を改正する条例の専決処分

地方税法等の一部改正に伴い改正

▲山県市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の専決処分

補償基礎額の扶養親族加算額の改正

▲平成十八年度山県市一般

会計補正予算(第六号)の専決処分

◎歳入歳出予算の補正

地方交付税等の確定に伴い基金繰り入れ額の補正

◎地方債の補正

美山中学校建築事業の限度額の追加

県営かんがい排水事業負担金負担事業の限度額の変更

▲平成十九年度山県市一般



会計補正予算（第一号）

の専決処分

歳入歳出予算の総額にそれぞれ三十五万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ百十五億三十五万八千円

人事案件

▲山県市監査委員の選任同意（二件）

東深瀬 一七二〇番地

村瀬 忠敬（識見を有する者）

岩佐 一八六番地一

小森 英明（議会選出）

▲山県市公平委員会委員の選任同意

高木 九〇四番地一二

松永 昭子

▲山県市教育委員会委員の任命同意

大桑 二七〇八番地

平田 久美子

▲山県市高富財産区管理委員の選任同意

高富 一二二六番地一七

影山 春男

高富 四三五番地

渡辺 政勝

高富 一五四七番地

武藤 孝成

高富 一九〇五番地

丹羽 英之

高富 一二二八番地五

杉山 勇

高富 八二九番地六

田上 隆

高富 一六七四番地一

小森 秀明

その他

▲山県市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙

◎選挙管理委員

西深瀬 一七一九番地一

梶生 康文

梅原 一八〇番地

桐山 綾子

大森 三七四番地三

横山 春美

谷合 一一九六番地

白井 康雄

◎補充員

大桑 二〇〇五番地

速水 宏雄

長滝 二七番地一一

横山 正文

岩佐 七八六番地二

垣ヶ原 正仁

西深瀬 一〇四番地

尾関 千代子

▲岐阜県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

市長 平野 元

市議員 後藤利瑛

▲岐北衛生施設利用組合議員の選挙

市議員 後藤利瑛

市議員 後藤利瑛



平成十九年
第二回
定例会

一般質問

四人の議員が市政を問う

ここが聞きたい『まちづくり』

問

温水器等の故障対策は

石神 真 議員

円原を水源地とした上水道事業で、ミネラル分が多いため家庭電化製品や温水器、ボイラー等の故障が見られますが、水の成分分析などをしてお

いしい水が供給できればいいと思います。市はどのような対策をとられているのか。

答

問題解決に取り組む

梅田基盤整備部長

現在、対策として、円原水源の水に北武芸の椿水源の水を混ぜ、ミネラル分を薄める方法で対応しており、効果が確認されております。

しかし、この対策は応

急的なものでございますので、本年度整備内容を決定し、将来にわたり安定した良好な水道水の供給ができるよう、問題解決に取り組んで参ります。

問

がん対策について

尾関律子 議員

女性に最も多いがんに乳がんが挙げられますが、乳がんの発症率はこの二十年間で二倍に増加し、早期発見が重要視されているところです。そこで、

受診年齢の引き下げ、自己検診用の解説図解の配布、触診モデルの活用についての考えは。

答

効率的な乳がん検診の実施にむけて

笠原保健福祉部長

乳がん検診の対象年齢は、検診による乳がん発見状況や検査などによる被爆量の問題などから国の指針どおり四十歳以上としたところです。乳がんは自己検診が可能で早期発見すれば救命率も高い病気であるため、バン

フレットや触診モデル等の活用を図りながら検診の普及啓発を行っていきたいと考えています。今後市民の皆様の十分な自己啓発、自発的行動を伴った健康づくりに取り組める体制を検討してまいりたいと考えています。

問

公共下水道事業と住民負担の
軽減について

中田静枝 議員

多大な個人負担を伴う
下水道事業に、市民は大
きな不安を感じています。
市民負担を軽くし、加入・
利用がしやすい環境をつ
くる必要があります。助
成制度をはじめ、各種軽
減策、市民生活の実態に
即した温かいまちづくり、
有効な条例整備を求めま
す。

答

市民負担の軽減策を検討します

梅田基盤整備部長

高富公共下水道事業に
つきましては、平成十九
年度に第一期整備区域の
面整備及び第一期分の処
理場工事が完了し、平成
二十年四月一日から一部
供用開始の見込みとなり
ました。

分割払い及び条例で定め
る宅内工事実施期限内に
宅内工事を実施した場合、
資金の融資斡旋及び利子
補給制度などを考えてい
ます。

公共下水道事業に係る
加入者の負担の軽減策と
しては、受益者負担金の

問

多重債務者への対応と自治体の姿勢

寺町知正 議員

市は、多重債務者の相
談に対して、単に他機関
を紹介することだけから
脱却すべきではないか。
役所内ネットワークを整
えてはどうか。解決法な
どの解説のチラシを備え
付けてはどうか。職員研

答

情報の共有を図る方法を検討

田中総務部次長

現在、多重債務問題を
扱う相談窓口を設置して
おりませんが、職員で助
言できる内容については
対応しておりますし、県
の消費者生活センターの
紹介も行っております。

今後、各部署で多重債
務者を把握した場合、情
報の共有を図る方法を検
討するとともに、チラシ

作成し、関係課の窓口
において配布、助言がで
きるような体制を検討し
てまいります。

実施されている研修に
は積極的に参加しており
ますし、近隣市町との研
修、情報交換の機会があ
れば積極的に参加したい
と考えています。

編集後記

この度の選挙公営ポス
ター代水増しによる不正
請求の不祥事により、市
民の皆様には多大なるご迷
惑をお掛けしていること
につきまして、衷心より
深くお詫びを申し上げます。

夏の夕暮れに光を放つ
螢は郷愁を掻き立てます。
近年嬉しいことにその
螢が美山地域では昔より
多く飛び交うようになり
ました。老人クラブ、子
供会の皆様は保護に力を
注いでおられ、環境が良
くなってきた事の証です。
故郷のかけがえのない
自然を守り次の世代へと
つなげる事も私達の大切
な使命です。

今後ともご支援をよろ
しく願います。

編集委員

田垣隆司・谷村松男
藤根圓六、村橋安治
村瀬伊織

文責 藤根圓六